

令和5年度事業計画シート

1. 【沖縄県】 令和5年度事業計画シート 1
2. 【那覇市】 令和5年度事業計画シート 21

1. 【沖縄県】令和5年度事業計画シート

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	4	計画/評価年度	令和5年度
施策	古都首里を感じる空間の創出 ①古都首里を感じられる良好な景観形成の推進		
事業名	無電柱化推進事業（県道49・50号線）	事業主体	県(道路管理課)
事業期間	(事業中)平成25年度～	関係機関	
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興公共投資交付金：無電柱化推進事業 沖縄振興特別推進交付金：無電柱化推進事業(要請者負担方式)		
事業概要	当路線は、世界遺産である首里城公園や玉陵への交通アクセスの要所となっており、観光地としても認知されていることから、周辺の景観向上を目的に整備を実施している。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前期（5年）					後期（5年）
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
調査(文化財)			設計		工事

【当該年度計画】

今年度の取組内容	該当路線において埋蔵文化財が確認されているため、引き続き関係機関との協議を実施する。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】



首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No5.11	計画/評価年度		令和5年度
施策	古都首里を感じる空間の創出 ①古都首里を感じられる良好な景観形成の推進		
事業名	公共事業における景観アセスメント 沖縄らしい風景づくりに係る人材育成	事業主体	沖縄県 都市計画・モノ レール課
事業期間	(事業中)平成24～	関係機関	那覇市都市計画課 沖縄県首里城復興課
首里杜まちづくり 推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】 沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)、県単独事業・景観形成推進事業		
事業概要	普遍的観光資源である沖縄独自の風景・まちなみ景観の創生を図るため、沖縄らしい風景づくりに必要な人材育成や地域景観の向上に係る合意形成、良質な公共空間の創出に向けた取り組みを行い、市町村における景観地区の指定等を促進する。 【事業内容】①シンポジウムの開催等広報啓発②風景づくりに係る人材育成③公共事業における景観アセスメント④景観向上に係る建築技術等研究開発⑤”美ら島沖縄”風景づくり協議会の運営		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前期 (5年)					後期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
景観アセスメント対象事業の選定・実施					
人材育成・シンポジウム等の計画・実施等					

【当該年度計画】

今年度の取組内容	①沖縄県景観評価委員会の対象事業として選定した首里城公園管理棟増築・改修工事において、引き続き景観アセスメントを実施する。②首里ニシカタ地区、首里三箇地区において沖縄らしい風景づくりに係る人材育成を実施する。③風景づくりに関する県民の意識の向上や知識の普及を図るため、シンポジウムを開催する。④”美ら島沖縄”風景づくり協議会にて首里城周辺地区を”美ら島沖縄”風景づくり先導地区として認定し、景観に係る事業や取り組み等について情報を共有・発信する。
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】



進捗の分かる資料など貼り付け
※当該年度評価記入時

”美ら島沖縄”風景づくり先導地区

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	15	計画/評価年度	令和5年度
施策	歴史文化資源等の保全・整備・活用 ①幅広い歴史文化資源の再評価と保存・活用		
事業名	第32軍司令部壕保存・公開事業	事業主体	沖縄県 女性力・平和推進課
事業期間	(事業中)令和2年度～	関係機関	沖縄県 特命推進課 ほか
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	県単独事業 第32軍司令部壕保存・公開事業		
事業概要	沖縄戦の軍事的中枢施設であった第32軍司令部壕は、沖縄戦の実相を次世代に語り伝えるために極めて重要な歴史的戦跡であることから、同壕の保存・公開に向けて必要な詳細調査や平和発信・継承等の取組を行うとともに、専用ホームページ等を活用し情報発信を行う。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
有識者委員会 における検討	→ 詳細調査及び平和 発信・継承の取組等				→

【当該年度計画】

今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度末の有識者委員会提言を踏まえて、壕の保存・公開基本方針を策定する。 壕の内部や周辺の詳細調査を実施する。 地域住民の方々へ第32軍司令部壕の保存・公開に向けた県の取組について説明を行う。 周知啓発資料等を作成する。
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

概要の分かる資料など貼り付け ※当該年度計画記入時	進捗の分かる資料など貼り付け ※当該年度評価記入時
------------------------------	------------------------------

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	16	計画/評価年度	令和5年度
施策	歴史文化資源等の保全・整備・活用 ②拠点資源および周辺の保全・復元・整備		
事業名	首里城復興事業 中城御殿跡地整備	事業主体	沖縄県 首里城復興課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	沖縄県・那覇市文化財課、都市公園課 ほか
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】社会資本整備総合交付金・公園事業 ※木造復元部分は事業手法調整中		
事業概要	琉球国王時代の世子殿宅である中城御殿跡を公園施設として整備する事業である。 規模：敷地面積約1.1万㎡、延床面積約3,870㎡、4つのエリアで構成 上之御殿エリア(庭園整備)、表御殿西側、御内原エリア(RC造 3,030㎡) 表御殿東側エリア(木造復元 840㎡) ※木造復元部分については次期事業		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
設計			工事		

【当該年度計画】

今年度の取組内容	中城御殿跡地整備検討委員会での検討を踏まえながら、令和8年の完成に向け、御内原、表御殿西側エリアの実施設計を行い、令和5年度にとりまとめる。 中城御殿上之御殿エリアの庭園、外構整備については、令和5年度に工事に着工する。
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】



首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	17	計画/評価年度	令和5年度
施策	歴史文化資源等の保全・整備・活用 ②拠点資源および周辺の保全・復元・整備		
事業名	円覚寺跡保存整備事業 三門整備工事	事業主体	沖縄県 文化財課
事業期間	令和3年度～	関係機関	
首里杜まちづくり 推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】文化庁国庫補助事業 歴史生き生き史跡等総合活用整備事業		
事業概要	円覚寺は、尚真王が父尚円王の御霊を祀るために1492年に建立した臨済宗の総本山であり、第二尚氏王代の菩提寺でもあった。琉球第一の巨刹で、総門をはじめ、三門、放生池、仏殿、龍淵殿、鐘楼、獅子窟等が昭和8年1月23日に国宝に指定されたが、去る沖縄戦において破壊された。首里城跡や円覚寺総門、龍潭、円鑑池等の史跡の整備などとの整合性を図り、その保全と活用・公開等を目的に三門復元に取り組んでいる。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)	
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度	

【当該年度計画】

今年度の取組内容	令和3年度から円覚寺三門整備工事に着手しており、令和5年度も整備を進め、令和9年度までに完成する見込み。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

円覚寺三門完成予想図

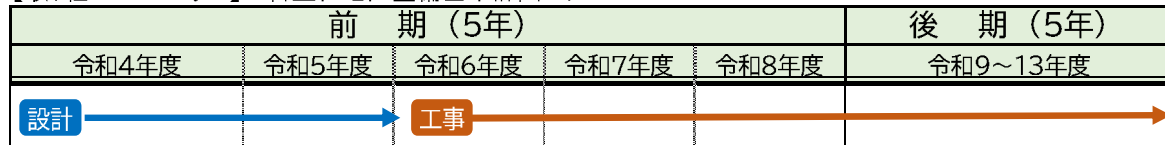
斗拱の組立状況
(令和4年度事業)
(工場にて)

木材購入後の倉庫
への保管状況
(令和3年度事業)
(倉庫にて)

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	18	計画/評価年度	令和5年度
施策	歴史文化資源等の保全・整備・活用 ②拠点資源および周辺の保全・復元・整備		
事業名	龍潭周辺整備(松崎馬場、世持橋等)	事業主体	沖縄県 首里城復興課
事業期間	令和4年度～13年度	関係機関	県 都市公園課 南部土木事務所
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】社会資本整備総合交付金・公園事業		
事業概要	公園種別:総合公園 公園面積:13.8ha (他国営公園区域4.0ha) 供用開始面積:7.21ha 国営公園区域の主な施設:総合休憩所、地下駐車場、園路、広場など 総事業費:236億円 都市計画決定:昭和62年(当初)、平成26年(変更)		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より




【当該年度計画】

今年度の取組内容	都市公園課が首里城公園区域の都市計画変更手続きを行うため、実施設計が完了した松崎馬場の必要資料を都市公園課に提供し、計画変更手続きの連携する。 龍潭周辺の地域利用の観点を踏まえ、龍潭線側や城西小学校側も含めた龍潭周辺の整備に係る地域の要望を確認していく
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】



進捗の分かる資料など貼り付け
※当該年度評価記入時

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	20-1	計画/評価年度	令和5年度
施策	歴史文化資源等の保全・整備・活用 ②拠点資源および周辺の保全・復元・整備		
事業名	指定文化財周辺の環境整備 南城郭、継世門等の修復保全	事業主体	沖縄県文化財課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	沖縄県首里城復興課
首里杜まちづくり 推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金) 首里城復興事業(※細事業名:首里城跡景観整備事業)		
事業概要	首里城跡城郭の目地開きによる変状や各櫓の経年劣化により、首里城跡の景観を著しく損ね、観光客や地域住民を危険にさらす要因に対し整備することにより、危険性の除去および景観の回復を図ることを目的とする。 令和8年度の首里城正殿復元完了に向け、現在、様々な整備事業が進められている。国が進める首里城正殿復元事業と併せて実施することにより、早期に危険性の除去と景観の回復に努める。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
調査・設計・工事等(順次実施) →					

【当該年度計画】

今年度の取組内容	【R5年度取組予定】 ・昨年度から継続して実施している南城郭石垣の修復工事を実施する。 ・劣化が進む継世門櫓を修復し、危険性の除去及び景観を保全する。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

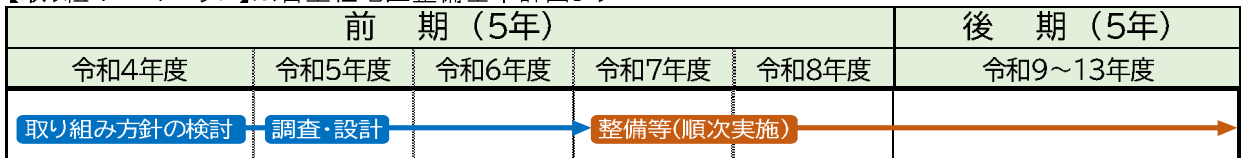
【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

	
写真1 修復対象の南城郭石垣	写真2 修復対象の継世門櫓

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	21-1	計画/評価年度	令和5年度
施策	歴史文化資源等の保全・整備・活用 ③歴史文化的資源の魅力向上や新たな資源の創出		
事業名	地域資源の調査及び修景等	事業主体	県 首里城復興課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	県都市計画モルル課、那覇市 都市計画課
首里杜まちづくり推進協議会	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【県単事業】沖縄振興特別推進交付金		
事業概要	首里杜地区における地域資源の調査及び修景等を行う。 首里杜地区及び周辺において、地域資源の整理をおこなうとともに、資源調査やワークショップを通して身近な資源や新たな資源の発見や再評価をおこなう。また、これらの資源をまちづくりの拠点として活用できるよう、修景や周辺整備事業との連携などを推進する。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より



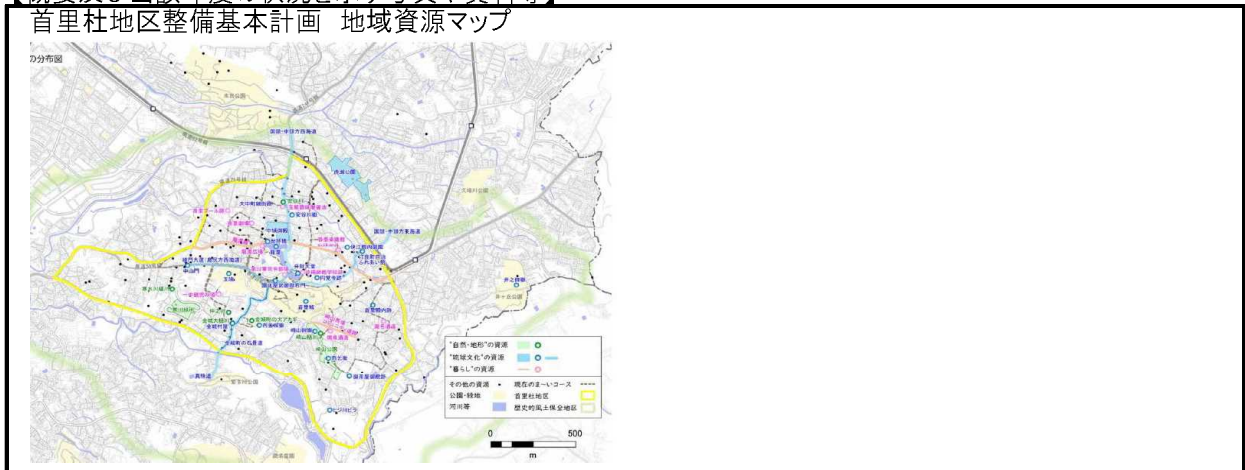
【当該年度計画】

今年度の取組内容	・首里杜まちづくり推進協議会での議論や関係者調整を踏まえ、地域資源を踏まえた首里杜地区の「交通・観光マネジメント計画」を作成する。また、首里杜まちづくり推進協議会において、地域ワークショップなどのテーマ活動を通じ、地域資源調査、周遊のあり方検討、交通・観光マネジメント計画の検討にフィードバックする。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】



首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	22	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	渋滞ボトルネック対策	事業主体	県(道路街路課)
事業期間	平成25年度～	関係機関	沖縄総合事務局 道路建設課
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興公共投資交付金		
事業概要	沖縄地方における道路交通渋滞の緩和を図るため、関係者で組織する沖縄地方渋滞対策推進協議会において、主要渋滞箇所の特定、渋滞の原因分析、対策方針の検討が進められている。 同協議会における対策方針では、近年の道路交通状況を踏まえ、幹線道路等の整備による交通容量拡大を図る取り組みに加え、即効性のある施策を行い、渋滞緩和に向けて取り組んでいくこととしている。 本事業では、即効性のある施策として、主要渋滞箇所における車線構成の見直し、右折レーンの設置・延長等を実施することにより、道路交通渋滞の緩和を図るものである。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
交通量調査、渋滞長調査、対策検討、対策実施(順次実施)、効果検証					

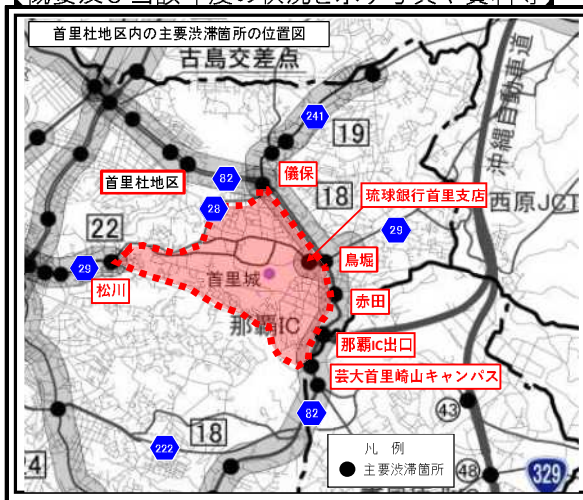
【当該年度計画】

今年度の取組内容	関係者で組織する沖縄地方渋滞対策推進協議会において、主要渋滞箇所に指定されている首里杜計画外縁部の交差点や区間について、継続的に渋滞状況の調査を行う。 さらに過年度に対策を実施した鳥堀交差点、芸大首里崎山キャンパス前交差点、松川交差点の効果検証を行う。 また、「池端交差点」及び「首里城前交差点」については、同協議会にて主要渋滞箇所として指定するよう働きかける。
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】



首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	23	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	首里杜館駐車場の大型バス予約制による平準化	事業主体	県 首里城復興課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	県 都市公園課 美ら島財団、SCSK
首里杜まちづくり 推進協議会	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興特別推進交付金(仮)		
事業概要	首里杜館駐車場を利用する大型バスについて、特に午前中の集中による周辺道路の交通渋滞が生じていた。大型バスの事前予約による時間当たりの台数制限や、混雑情報の共有と平準化を促す取組を推進する。 ・大型バスの事前予約(台数制限、平準化) ・混雑日及び時間帯の共有 ・その他駐車場の適正利用策の検討(身障者対応、混雑緩和策 他)		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
システムの開発	→ 試行	→ 運用			

【当該年度計画】

今年度の取組内容	バス予約システムを令和5年7月試行運用した。令和6年度本格運用にむけて課題を抽出、整理し、首里城周辺渋滞緩和に取り組む
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

2-1. 全体のステップ案

今期ターゲット

駐車場予約システムの導入(全バス)

第1ステップ

利用車種: 修学旅行バス、クルーズ船バス、ツアーバス

運用: 予約制、予約駐車管理、課金管理

システム: 予約、予約表示、予約駐車管理、課金管理

外部連携: IoTセンサー、カメラ

来期以降

駐車場予約利用率向上施策

第2ステップ

利用車種: 第1ステップと同様

運用: 有料エリア誘導

システム: 事前決済

外部連携: なし

予約範囲の拡大(全車)

第3ステップ

利用車種: 乗用車 (レンタカー、タクシー含む)

運用: 予約制、利用状況発信、料金改訂、乗降有料

システム: 利用状況発信、ゲイマックス、マイリンク

外部連携: クルーズNAVIからの呼び出し、ODPF、OTTOP (※)

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	24	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	駐車場の満空情報の発信・誘導 (首里杜館及び周辺駐車場)	事業主体	県 首里城復興課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	県 都市公園課
首里杜まちづくり 推進協議会	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興特別推進交付金(仮)		
事業概要	首里杜館駐車場や首里城周辺の民間駐車場の満空情報等を効果的に発信することで、レンタカーなどの公園利用者のワロツキ交通の削減や公共交通利用への行動変異を促す取組を行う。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
運用中	運用中・サービス規模の向上検討				

【当該年度計画】

今年度の取組内容	周辺駐車場を含めた満空情報発信システムを構築するため、他事例調査等を行い、整理し、次年度以降の試行運用に向けて取り組む
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

首里城周辺における渋滞の事象

- 午前中にバスがアクセス集中
 - ・大型バスのアクセスが午前中に集中し、特定時間において、渋滞が発生
- 信号機のない歩道橋
 - ・横断歩道橋、歩道交差点において信号機がないため
- 歩行誘導
 - ・歩道の幅員が狭く、歩道幅員が歩道の幅員に比べて狭いため、歩行誘導が低下
- 右折による渋滞発生
 - ・歩道から歩道交差点を右折する車により、歩道幅員の狭さによる渋滞

凡例

- 駐車場 (10台以上の規模)
- 小型車 (右折専用) イメージ
- 小型車 イメージ
- 大型車 イメージ

○首里杜館駐車場の入庫待ち
○首里杜館駐車場への車両の集中
・歩道幅員が狭く、歩道幅員が歩道の幅員に比べて狭いため、歩道幅員が歩道の幅員に比べて狭いため、入庫待ち車両による出入口付近での渋滞発生

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	25	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	パーク&ライドの推進(てだこ浦西駅、崎山P&R等)	事業主体	首里城復興課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	県 都市計画・モノレール課
首里杜まちづくり推進協議会	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名			
事業概要	市街地への交通の流入を抑制するため、郊外に設けられた駐車場に自家用車を駐車し、そこからモノレールやバスレーンなど定時性の高い公共交通を活用して通勤・通学を行う「パーク&ライド」を促進しているが、首里城公園利用者の利用促進策についても検討していく。 ・市街地における交通渋滞の緩和 ・パーク&ライドの利便性の広報等を通じ、利用者数の増加を図る てだこ浦西駅パーク&ライド駐車場:992台 首里崎山パーク&ライド駐車場:142台		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block;"> 広報・啓発活動、利用促進策の検討・実施等 </div>					→

【当該年度計画】

今年度の取組内容	首里城復興祭時に、てだこ浦西駅または首里崎山P&R駐車場から首里城へシャトルバスを実証実験で利用可能か検討する。またその他箇所でもP&R駐車場として利用できる箇所がないかも検討する。
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え:1. 80%以上/2. 60～79%/3. 40～59%/4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

<p>てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場</p> <p>沖縄都市モノレール延長事業の第4駅「てだこ浦西駅」の北側に隣接し、モノレールと自動車のスムーズな乗り継ぎを可能とする等の結節機能を充実させ、自動車から公共交通機関への転換を促進し、交通混雑の緩和及び環境への負荷の低減を図ることを目的に整備された。</p>	
	<p>崎山パーク&ライド駐車場は未実施</p> <p>首里崎山パーク&ライド駐車場</p> 

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	27	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	循環バス、シャトルバス等の導入促進	事業主体	県 首里城復興課
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	県 都市公園課
首里杜まちづくり推進協議会での連携	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)		
事業概要	・首里城公園内でのイベント開催時にシャトルバスを運行し、アンケート調査や実態調査を実施することで、公園利用者の行動変異や公共交通利用の促進などの基礎資料の蓄積と効果の分析を実施。 ・結果を踏まえ、公園利用者の受入体制の検討を行う。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前期 (5年)					後期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
イベント時における実証実験					運用

【当該年度計画】

今年度の取組内容	首里城復興祭に合わせてシャトルバスを運行し、アンケート調査や実態調査を実施する。これらの評価・分析結果を踏まえ、令和5年度検討予定の「首里杜地区交通・観光マネジメント計画」に反映する。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	29	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	シェアサイクル等の促進(自転車利用促進策)	事業主体	県(交通政策課) 那覇市(都市計画課)
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	首里城復興課 道路管理者等
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【県単事業】交通体系整備推進事業費		
事業概要	『TDM施策推進アクションプログラム』において、TDM重点エリアとして「首里杜地区観光対策エリア」を定めており、同アクションプログラムに基づき、エリア内において以下のTDM施策を一体的に実施する。 No.29 シェアサイクル等の促進(自転車利用促進策) No.30 モビリティ・マネジメント No.33 ビックデータ等の蓄積、分析、施策立案、効果検証		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
運用中	運用中・サービス規模の向上検討				

【当該年度計画】

今年度の取組内容	那覇市シェアサイクル事業の事業主体(那覇市、運営会社)と連携し、シェアサイクルポートの設置に向けた支援を行うとともに、昨年度、首里杜地区に設置したシェアサイクルポートの利用状況のデータの収集・分析を行う。 また、首里杜地区内における公共交通等の利用促進に向けたモビリティ・マネジメントを進めるための検討を行う。
----------	--


【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

■シェアサイクルとは

自転車を利用する交通システムで、特にコミュニティサイクルは多数の自転車を都市内の各所に配置し、利用者はどの拠点(ポート)からでも借り出して、好きなポートで返却ができる新たな都市交通手段。



■サイクルポート設置の流れ

- 1) サイクルポート設置箇所の検討
 - シェアサイクル事業の運営主体より、沖縄県(運用地(道路等))へのサイクルポート設置箇所の指定を受け、沖縄県(交通政策課)にて現地視察、設置可能性の検討
- 2) 用地管理者との調整
 - 現地視察後、交通政策課において用地管理(市)や国土交通省(総務省)と調整を行い設置箇所の確定
 - サイクルポート設置の了承後、占用許可申請方法について調整
- 3) 占用許可の申請
 - シェアサイクル事業の運営主体(那覇市)へ、サイクルポート設置箇所等について調整(市)より、用地管理者へ占用許可を申請
- 4) 道路使用許可の申請
 - 占用許可申請とあわせて、必要に応じて交通政策課への道路使用許可申請(シェアサイクル運営主体より申請)
- 5) サイクルポートの設置(運営、維持、管理)
 - シェアサイクル運営主体により、申請箇所へのサイクルポート設置(ポート設置費、営業3～4日程度で運用開始)

進捗の分かる資料など貼り付け
※当該年度評価記入時

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	30	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	モビリティ・マネジメント	事業主体	県(交通政策課) 那覇市(都市計画課)
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	首里城復興課
首里杜まちづくり 推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【県単事業】交通体系整備推進事業費		
事業概要	『TDM施策推進アクションプログラム』において、TDM重点エリアとして「首里杜地区観光対策エリア」を定めており、同アクションプログラムに基づき、エリア内において以下のTDM施策を一体的に実施する。 No.29 シェアサイクル等の促進(自転車利用促進策) No.30 モビリティ・マネジメント No.33 ビックデータ等の蓄積、分析、施策立案、効果検証		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
モビリティ・マネジメント、交通マナーの啓発					→


【当該年度計画】

今年度の取組内容	那覇市シェアサイクル事業の事業主体(那覇市、運営会社)と連携し、シェアサイクルポートの設置に向けた支援を行うとともに、昨年度、首里杜地区に設置したシェアサイクルポートの利用状況のデータの収集・分析を行う。 また、首里杜地区内における公共交通等の利用促進に向けたモビリティ・マネジメントを進めるための検討を行う。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

	進捗の分かる資料など貼り付け ※当該年度評価記入時
---	------------------------------

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	31	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	観光2次交通利用促進事業	事業主体	民間事業者 市町村
事業期間	令和5年度～令和7年度	関係機関	
首里杜まちづくり 推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	観光2次交通利用促進事業(補助事業)		
事業概要	沖縄観光の交通手段については、レンタカーが主流となっているものの、国際線の復便や車の免許を持たない観光客の観光2次交通を確保するため、繁忙期において、市町村、旅行事業者、交通事業者等が行う観光2次交通の確保(観光施設や観光地域を結ぶ運行等)に要する経費に対し、補助金を交付する。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)	
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度	
観光客の受入体制等の整備					DXの推進、観光交通対策、バス乗降場、P&R駐車場等	

【当該年度計画】

今年度の取組内容	<p>今年度の補助事業として、波之上～国際通り～首里城の区間を運行(1日7便、うち首里城行きは4便。運行期間は令和5年7月21日から令和5年8月20日までの31日間)する琉球バス交通に対し、補助金を交付している。</p> <p>今後も首里城と観光施設を結ぶ区間等に対し、補助金の交付申請があれば、申請書類を確認のうえ、補助金を交付する予定。</p>
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	駐車場が狭隘である首里城等の観光施設については、本補助事業なども活用して頂き、観光客の受入体制の整備に努めていきたい。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	今回、補助金を交付している琉球バス交通の運行について、首里城の駐車場をバスの乗降場としているものの、令和5年8月から駐車場の予約が完全予約制に移したことに伴い、今後、同様な運行(ダイヤが決まっているバスの運行)については、駐車場の予約及び料金支払いについて、一括して事務処理出来ないかの相談があった。

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

<p>【事業概要】</p> <p>(1) 補助対象者</p> <p>ア 一般乗合旅客自動車運送事業の許可を受けた事業者</p> <p>イ 一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けた事業者と契約のうえ、旅行商品としてバスを運行する旅行事業者(旅行業の登録を受けた事業者)</p> <p>ウ 道路運送法第21条第1項第2号に基づき、一時的な需要のため国土交通大臣の許可を受けた事業者</p> <p>エ 市町村(上記許可を受けた事業者と契約のうえ、バス等を運行する市町村)</p> <p>(2) 対象期間 令和5年7月15日から令和5年10月31日まで</p> <p style="color: red;">※ただし、知事が認める場合は期間を延長することがある。</p> <p>(3) 補助率 1/2 (ただし、2年目は1/3、3年目は1/4)</p> <p>(4) 上限額 300万円/台 (ただし、車種の大きさや運行日数等により異なる)</p> <p>(5) 補助対象経費 バス等の運行に必要な人件費、燃料費、車両維持費、バス等の確保(購入費を除く)に要する経費、営業に要する経費</p>
--

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	31	観光地マネジメントの推進	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善			
事業名	観光客の受入体制等の整備 (DXの推進、観光交通対策、バス乗降場、P&R駐車場等)		事業主体	沖縄県 首里城復興課、観光振興課
事業期間	令和4年度～令和13年度		関係機関	
首里杜まちづくり推進協議会	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業		現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興特別推進交付金(仮)、県単独費			
事業概要	・観光客の増加による交通渋滞による地域への交通・生活環境などのマイナスの影響への対策や、観光客の満足度向上を目的に、観光客の受入体制の環境整備を推進する。 アDXを活用した質の高い観光の推進 ・ICTやデジタル技術等の活用による利便性向上、誘導・案内・ビッグデータ等のエビデンスに基づく対策や検証 イ受入環境の改善・公共交通の利用促進策の検討と大型バスの分散・平準化などの検討・P&R、バス乗降場等の検討 他			

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
観光客の受入体制等の整備 DXの推進、観光交通対策、バス乗降場、P&R駐車場等					

【当該年度計画】

今年度の取組内容	首里城復興イベント時のシャトルバスの運行についてSCSKと連携し、利用者に対する各種情報発信、満足度アンケート収集などデジタル技術を活用した仕組みを検討する(首里城復興課)
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	32	計画/評価年度	令和5年度
施策 古都首里を感じる空間の創出 ①古都首里を感じられる良好な景観形成の推進			
事業名	サステナブル、レスポンスブル、ユニバーサルツーリズム	事業主体	県 首里城復興課、観光振興課、市町村、DMO、観光関連事業者
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	覇市 都市計画課、地域団体、琉球大学
首里杜まちづくり推進協議会	<input checked="" type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興特別推進交付金、県単独費、沖縄県観光振興基金		
事業概要	首里の観光のあり方について、地域と連携してサステナブルやレスポンスブルツーリズムなどの視点を踏まえた検討を行い、首里杜地区の総合的で持続可能な交通・観光マネジメントを推進する。 【取組事項】自然環境の保全、地域の文化・生活環境を尊重した観光地マネジメントの推進・主要拠点施設へのアクセス動線と案内等の検討・周遊観光のあり方検討(場所、ルート、住民生活への配慮)・観光客に対する”責任ある旅行者”としての行動を求める取組の検討。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前期 (5年)					後期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
首里観光のあり方検討					周遊、案内サインやICTを活用した案内策など

【当該年度計画】

今年度の取組内容	世界から選ばれる持続可能な観光地」を形成するため、サステナブルツーリズムを推進するとともに、旅行者と地域住民が沖縄観光の価値を共有し、自然環境、地域文化、生活環境への影響に十分配慮したレスポンスブルツーリズムに取り組む仕組みづくりを構築する。
----------	---

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

概要の分かる資料など貼り付け ※当該年度計画記入時	進捗の分かる資料など貼り付け ※当該年度評価記入時
------------------------------	------------------------------

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	33	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ①暮らしと観光の両面からの交通環境の継続的改善		
事業名	ビッグデータ等の蓄積、分析、施策立案、効果検証 (TDM施策推進アクションプログラム)	事業主体	県(交通政策課)
事業期間	令和4年度～令和13年度	関係機関	首里城復興課
首里杜まちづくり 推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【県単事業】交通体系整備推進事業費		
事業概要	『TDM施策推進アクションプログラム』において、TDM重点エリアとして「首里杜地区観光対策エリア」を定めており、同アクションプログラムに基づき、エリア内において以下のTDM施策を一体的に実施する。 No.29 シェアサイクル等の促進(自転車利用促進策) No.30 モビリティ・マネジメント No.33 ビッグデータ等の蓄積、分析、施策立案、効果検証		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前 期 (5年)					後 期 (5年)
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度
TDMデータ分析プラットフォームの活用					

【当該年度計画】

今年度の取組内容	那覇市シェアサイクル事業の事業主体(那覇市、運営会社)と連携し、シェアサイクルポートの設置に向けた支援を行うとともに、昨年度、首里杜地区に設置したシェアサイクルポートの利用状況のデータの収集・分析を行う。 また、首里杜地区内における公共交通等の利用促進に向けたモビリティ・マネジメントを進めるための検討を行う。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

図 3-42 データプラットフォームのイメージ

進捗の分かる資料など貼り付け
※当該年度評価記入時

首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート

事業No	35	計画/評価年度	令和5年度
施策	暮らしと観光が両立した住みやすく魅力的なまちづくり ②安全・安心で歩きたくなる市街地の形成		
事業名	龍潭線街路整備事業	事業主体	県(道路街路課)
事業期間	平成11年度～	関係機関	沖縄県首里城復興課 沖縄県文化財課 ほか
首里杜まちづくり推進協議会	<input type="checkbox"/> (大)連携が特に必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> (中)連携が部分的に必要な事業 <input type="checkbox"/> (小)情報共有し、必要に応じ連携を図る事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 準備中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済み
事業手法 事業名	【補助事業】沖縄振興公共投資交付金・道路事業(街路)		
事業概要	首里城公園へのアクセスの要所である龍潭線について、街路整備や電線共同溝整備を実施し、慢性的な交通渋滞の解消と安全で快適な歩行空間の確保等を図る。		

【取り組みロードマップ】※首里杜地区整備基本計画より

前期 (5年)					後期 (5年)	
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9～13年度	
拡幅整備 (平成11年～) →						

【当該年度計画】

今年度の取組内容	鳥堀交差点付近の街路整備工事を実施する。 中城御殿前の電線共同溝設計を関係機関と連携して実施する。
----------	--

【当該年度評価】

定量的・定性的評価(自由記述)	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 1. 想定通り順調 <input type="checkbox"/> 2. 概ね順調 <input type="checkbox"/> 3. やや遅れ <input type="checkbox"/> 4. 遅れ(又は未着手) (対予定の考え: 1. 80%以上 / 2. 60～79% / 3. 40～59% / 4. 39%以下)
課題と対応方針	

【概要及び当該年度の状況を示す写真や資料等】

Map showing the Ryūtan Line street improvement project area. Key locations include: 至浦添市, 至安徳交差点, 鳥堀交差点, 龍潭線 (L=1,215m), 山川交差点, 首里中学校, 鳥堀交差点, 至那覇LC. Traffic volume data points: 7,809台/日 (H27センサス), 36,687台/日 (H27センサス), 6,329台/日 (H27センサス), 21,875台/日 (H27センサス). Landmarks include 志保公園, 首里城公園, 城西小学校, 琉球大学, 首里中学校, 龍潭線, 山川交差点, 鳥堀交差点, 鳥堀交差点, 鳥堀交差点.

道路規格	4車線
区間	那覇市首里山川町～那覇市首里汀良町
延長	1,215m
設計速度	40km/h
車線数	2車線